

学校だより「はつやま」

㊦㊦ はつらつとした子
(きらきら)

令和5年10月6日 第37号

㊦ やさしい子
(ほかほか)

吉崎市立初山小学校

㊦ まなぶ子
(ぐんぐん)

文責：校長 野間 恭介

学校巡回公演

10月3日(火)の午後から、舞台芸術等総合支援事業として、テレマン室内オーケストラの方々による「学校巡回公演」が初山小学校で行われました。

90分ほどの公演でしたが、「オーケストラによるクラシック音楽の演奏」や「体験プログラム」があり、とても楽しく心地よい時間となりました。

オーケストラの演奏は、10名程の人数でもたいへん迫力のある素晴らしい演奏を響かせていて、感動しました。特に、私はプロのリコーダー奏者による演奏に驚きました。

体験プログラムでは、バイオリンに挑戦したり、バロックダンスを踊ったり、指揮者に挑戦したりなど、盛りだくさんの体験がありました。中でも、オーケストラの演奏で「ビリーブ」や「校歌」を子供たちが歌うと、いつもとは違った雰囲気の声が体育館に響いていて驚きました。

子供たちにとって、普段ではなかなか味わえないとても貴重な体験となりました。



実習生、2回目の授業に挑戦！

10月4日(水)、教育実習を行っている「豊永亜優さん」が2回目の授業に挑戦しました。今回の授業は、1年生の算数で「たしざん」の学習です。

前回取り組んだ道徳の授業での反省を踏まえて、実習生の豊永さんは、今回もたいへん熱心に教材研究に取り組んでいました。

前々日には、先生方に協力してもらい、模擬授業にも取り組みました1回目のときよりもずいぶん落ち着いて授業を行っていて、数日間での成長を感じました。模擬授業で出てきた課題について、先生方から助言をもらい、当日の授業を迎えました。

授業は、2回目とは思えないぐらい、素晴らしい内容でした。1年生の子供たちの考えを大切にしながら、学習のまとめ、そして振り返りまでしっかりと終わらせることができました。3週間の努力がよく表れた授業でした。

実習も残すところ、あと1日となりました。最後の1日も楽しく過ごし、子供たちとたくさん思い出をつくってほしいと思います。



稲刈りを行いました！

6月7日に田植えを行ってから、約4か月。その間、山川正毅様やJ A青年部の方が一生懸命に育ててくださったおかげで、無事に10月4日(水)に「稲刈り」を行うことができました。

5、6年生の子供たちで、稲刈り、そして刈った稲を束ね、かけ干しするところまで作業を行いました。子供たちはとても楽しそうに活動していて、このような貴重な体験ができたことに、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

今後、脱穀作業を行った後、12月10日(日)に「もちつき」を実施する予定です。

